

出前講座報告書

実施日時	2025 年 3 月 25 日 13:00～14:40	主催者名	津軽保健 木造新田支部
講師名	高松利昌	会場名	津軽保健生協会館
テーマ	弘前市、黒石市、五所川原市、国民健康保険制度について		
参加人数	9 人	報告者	高松利昌

【講座内容】

●国民健康保険のそもそもの確認

- ・「社会保険」制度とは、社会保障の中心的役割を担う 5 つの社会保険①公的医療保険②年金保険③介護保険④労災保険⑤雇用保険
- ・社会保険がもつ 2 つの性格 社会原理(個人のみならず企業・事業主にも負担を求める。国等が公費を投入して運営に責任をもつ)、保険原理(私的扶助の原理、サービスを受けたいのであれば保険料を納めなさい→受益者負担論、助け合い)
- ・国保を含む「社会保険」とは 民間保険との特徴比較
- ・国民健康保険を「相互扶助」「助け合い」と主張する自治体に対する「社会保障」論による反撃の重要性

●加入者の状況・事例を把握

- ・弘前市、黒石市、五所川原市、国民健康保険、基金等の状況

●制度改善に向けた考え方・取り組みを整理

- ・社会保障制度の中でも最も重要な制度である国民健康保険、国保の仕組みなどをきちんと理解
- ・国保料・税は、社会保険料の中でも最も負担が大きい
- ・国保が「酷保」になっている国保加入者の困難事例を把握し、行政との懇談で粘り強く何回でも伝える。
- ・「高すぎる」国保料(税)引き下げへ
- ・差し押さえは。国税徴収法などに照らして適切に行われているか調査し「要綱」など明文化させる。
- ・国保運営協議会の議論に注視！行動しよう

【質問内容】

<気づいたことや今後の教訓など>

